



2022

今年もよろしく
お願ひします令和4年
元旦

パシオン通信 新年号

健康でいこう！ 代表取締役

H・H

明けましておめでとうございます。
皆様それぞれ気持ちを新たに、良い年を迎えられたことと思います。

2021年は、2年目となる世界的な規模の新型コロナウイルス（COVID-19）の拡大による経済活動及び日常の生活への影響は計り知れないものでありました。

この2年あまりで我々の生活・働き方自体も大きな変化が求められる中、「新しいワークスタイル」が定着しつつあります。

対面での接触を避け、通勤リスクを回避するためにテレワークが導入され、時差通勤、フレキシブルな勤務形態への対応、顧客対応、勤務体制を時限的に導入し、業務フローの見直し、テレワークのための 技術の積極的な取り組みを引き続き進めています。

テレワークへの不安とデメリットも多い中、第26期の業績は皆さんの大変な努力により、対予算比で売上げ、経常利益ともに予算達成に向かって推移しています。

今期の残りの3ヶ月間も引き続き予算達成の努力をお願いします。

昨年10月の緊急事態宣言解除以降、感染状況は改善され、事業継続の優先度を上げ、通勤/勤務形態の制限を徐々に緩和する流れとなっていますが最近になり、世界的に新たな変異ウィルスであるオミクロン株により急激に感染者数が急増しています。

国内でも全国的にオミクロン株が市中感染へと広がりがつつあり、第6波感染増への警戒が高まっています。

個人の対策としては、より換気の励行を行うこと、三密でなくとも感染する可能性があると思い、あらゆる場面においてソーシャル・ディスタンスを意識して対応して行きましょう。

一日も早くコロナ禍が終息し、日常を取り戻すこと、そして、皆様方のご活躍とご家族方にとってよい年になりますことを祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

【12月1日付人事異動】

N・Aさん

異動前

システム開発部システム開発課4G 技師

異動後

システム開発部システム開発課4G 主任

目 次

健康でいこう！

1

大変な時代ですが、
のんびりいきましょう

2~3

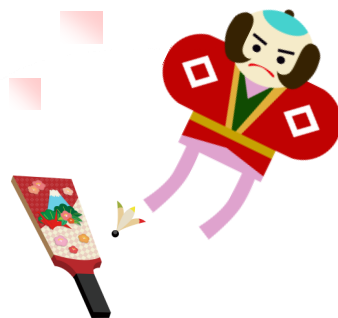
懲りない目標

3

犬と暮らすと

4





大変な時代ですが、のんびりいきましょう システム開発部 W・M

どうして弱いチームを応援してしまうのだろう。
こんなに弱くなければブーイングなんてしないのに。

私はあまり多趣味ではありませんが、ここ数年、熱中していることが一つあります。Jリーグ観戦です。といってもサッカーがめちゃくちゃ好きという訳でもなく、日本代表戦などは余り興味が湧かない感じです。Jリーグ発足間近のころは平塚育ちということもあり、ベルマーレを何となく応援していましたが、サポーターと呼べるほどでは無かったです。たまたま、6〜7年くらい前に出会ってしまったクラブが「横浜FC」です。ホーム三ツ沢球技場に近所の人が誘ってくれて、いわゆるゴール裏席で選手の名前も良く知らなかったけど、応援歌（サッカーではチャントといいます）を声を出して歌っていると何だか楽しい気分になりました。

それから暫くは三ツ沢には行かなかったのですが、とある居酒屋さんで知り合った人が、たまたま横浜FCのコアサポーターだったこともあり、ちょっと三ツ沢に行ってみようかなと思い行動に移したのが5年くらい前でしょうか。そこからは加速度的にのめり込みましたね。回数を重ねていくうちにどんどん知人も増えてくるしアウェイ遠征（岡山、神戸、京都、甲府、千葉、町田、水戸、新潟、山形、等々。だいたい車で行って、試合だけ見てトンボ帰りだけど）も楽しみのひとつになりました。皆さんも色んなコミュニティに参加している人もいるかと思いますが、私にとってこのサッカー観戦は切り離せないコミュニティのひとつになりました。

三ツ沢に行けば色んな年齢層もいて、高校生相手に「最近、部活忙しいの？今日は彼女来てないじゃん」とか、絶対普段は交わさない会話も楽しんでいます。他にもビールの売り子さんとも顔見知りになったり、サポーター仲間と懇親会をしたり、サポーターさんが経営している飲食店も何店もあり、そこにも顔を出したりして、試合を離れた場所でも交流が増えている感じがします。

こんな感じで、ひとりの横浜FCサポーターが生まれた訳ですが、タイミングといいますか、巡りあわせなんでしょうか、たまたま、横浜FCというクラブに出会い熱中していますが、今では宿敵の横浜Fマリノスに先に出会っていたら、あちら側だったかもしれません。

今の実力で言ったら圧倒的にあちらがお強いですが、横浜FCのサポーターは、あんなクラブ（失礼）には絶対負けたくないと思っています。今年のJ1での横浜ダービーマッチは、一敗一分という結果でした。今、この記事を書いている段階では、J1の残り試合はあと2試合で、横浜FCはJ2への降格が確定し、横浜Fマリノスは、優勝は逃したものの2位で終わりを迎えそうです。来期はJ2とJ1でカテゴリーが分かれてしまったので直接対決は運が良ければ天皇杯で当たるかもしれませんが。その時にはコテンパンにしてやろう。笑。しかし、なぜ横浜FCは圧倒的弱さ（今期は20チーム中、現段階で20位。つまり最下位）で降格するんだろうか。こればかりは、仕方ないといえば仕方ないし、順位は必ず付くのでどこかのクラブが降格する事実は変えられないけれど、圧倒的弱さでの降格。落ち着いて考えればたかがサッカーではあるが、なんと納得出来なくなるのは何故なのか。降格が決まった日の試合では、試合終了後に選手達が挨拶に回ってくるとコアサポーターからブーイングの嵐。私はこのブーイングは当然だと思うのだけでも、「一生懸命やった選手にブーイングはリスペクトに欠ける」「コロナ禍で声だすな」「あんなサポーターと一緒にされたくない」等の声も聞こえてきます。まあ確かにお行儀は宜しくないかもしれませんがね。私は、その日はDAZN（スポーツ配信サイト）観戦でしたので心のブーイングでしたが、ゴール裏に居たら、小さくブーイングしてたと思います。ブーイング（愛の鞭。ただ単にうっ憤発散の人もいるが）そのものはサッカー文化のひとつだからいいんじゃないかなと思っています。何しろ、今期は最高順位でも19位の圧倒的弱さでの降格ですからね。どちらかと言えば、ゴール裏にいつもいる自分としては、叩かれる側の味方をしたくなってしまうんですね。



【J1に昇格間近の時K氏と共演】



【フリ丸とれおっくん】

次ページへ



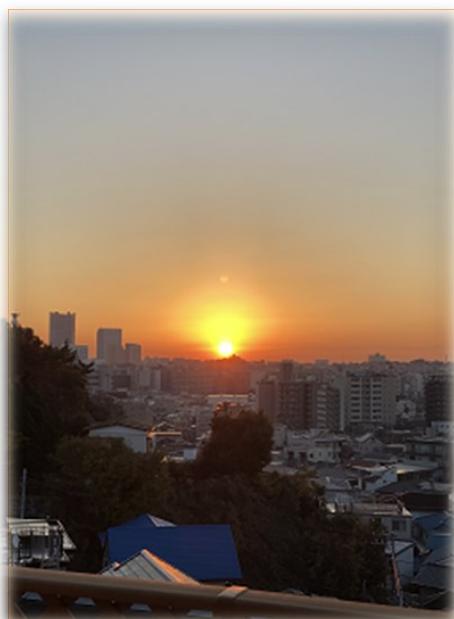
前ページより ただ、コロナ禍では、ルールを守った応援は大切なのは勿論なので声出しは駄目でしたね。ともかくも来年はJ2で戦うわけですが、良い試合を数多く観戦し選手たちを拍手で迎え入れ、良い雰囲気づくりをして1年でまたJ1に戻ってこれるように応援したいですね。来年の今頃、まさかのJ2残留争いなんてことになっていないことを祈るばかりです。



【J1昇格を決めた時いつものメンバーと】

懲りない目標

総務部 Y・K



新年あけましておめでとうございます。昨年やり残したことは沢山あるが、この際棚上げして新たな年の新たな目標に向かって頑張らしましょう(^-^)。と毎年思う。かつて毎年同じ目標を立て、ほぼ叶わず・・・、というか努力せず、また翌年同じことを繰り返す。そうです。

知る人ぞ知る、目標1 英語が喋れるようになる。目標2 ゴルフでスコア100を切る。もちろん目標1も2も、大した努力はしていない。

そして目標1は、あるときポケトークなる文明の利器を知り、もう学ばなくて良いと開き直り、目標2は楽しければ良いと開き直った。そして2020年からコロナ禍により海外旅行もゴルフのプレーをする機会もなくなり、ゴルフクラブは押し入れでずっとカビが生えている、ということはさておき。

今年の目標は、改めて目標1を復活。英会話ってユーチューブでも結構色々やっていて、勉強する気持ちさえあれば、お金を掛けなくても勉強できることを知った。しかしチマチマ見ていると、いろんな講師？（ユーチューブの）からお誘いメールが届くようになり、ついに1つ契約してしまった。知ってるカタカナ

英語と中学生レベルの英語知識があれば60日間であたかも英語が話せるようになる！といううたい文句につられ（-_-;）。家族には懲りないねえと馬鹿にされたが、一応お金払ったし、60日真面目に頑張った。しかしご想像の通り、しゃべれるようにはならなかった、課題はこなしたのに。この残念な結果で思うことは、やはり語彙力が足りなすぎる。半世紀も前の中学生は中学生レベルとは言えなかったということ？いくら発音や脱落音を勉強しても肝心の単語を知らなければ聞こえるはずも理解できるはずもない・・・。

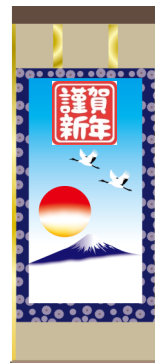
もう20年くらい前（そんな前からかあ・・・進化しないなあ・・・）長男が大学生だった頃、宿題を手伝ってほしいと頼んだところ、「お母さん、英会話教室にいくら払ってん？それ俺に頂戴。俺が教えてあげるよ」と言われ、たしか当時5～6000円程だったと思うが、良いよ！と言ったら、翌朝テーブルの上に古い英語辞書とその上に「まずはこれ1冊覚えて」というメモが置いてあった。「ふざけんな」と言って終わったことを懐かしく思い出した。

最近買った本は「ネイティブなら12歳までに覚える80パターンで英語が止まらない」6歳まで、8歳まで、と段階的にフレーズと説明があり単純なフレーズから学べる。

「非ネイティブ英語グロービッシュ入門」1文は短く単純に、複雑に考えない。ネイティブは理解してくれる。「ランク順英検3級英単語1350」動詞、名詞、形容詞が色分けされていて分かり易い。

コロナ禍が明けて、また海外に行けるようになった頃には少しは英語が話せるように、聞こえるようになっていたいと真剣に思う。本を買って安心しない。今年はちゃんと努力しようと思っているが、2つ覚えて3つ忘れる今日この頃、現実厳しい（-_-;）

今年もよろしく願い致します。



犬と暮らすと システム開発部

M・G

新型コロナの世界になって2回目の年末。
 昨年の今頃自分の書いた原稿を見るとなんだか辛気臭い
 ネタでした。今年はもうちょっと気楽な話で。

新型コロナのおかげで在宅勤務できる人が増えましたが、
 おかげでペットを飼う人も増えたそうで、子犬の
 値段が高騰したり品(?)不足になっているほどだそうです。
 我が家はもうちょっと前から飼い始め、来春で早くも
 3年になります。そこで犬と暮らすと生活や感覚がど
 う変わったかの話をします。

1. 家の中がサッパリした

昔の犬は外飼いがあたりまえでしたが、今は虐待とま
 でいわれるようです。確かに子供の頃飼っていた犬は、
 蚊が媒介するフィラリアという病気で6才で亡くなりましたが、
 近所の犬も外飼いだとみんなそんなものでした。

しかし今回屋内で飼ってみると、犬は感情表現が豊か
 で甘えん坊、いつも家族のそばにいたがります。それを知
 ってしまうと、昔外で飼っていた犬を思い、悪いこと
 したなあとしみじみ感じます。

(まあ犬種によって異なると思いますが、洋犬はそうい
 う傾向です。)

そういうわけで、室内で飼っている我が家の犬です
 が、これがデカイ。体高53センチくらいあるので、
 立ち上がると机やダイニングテーブル、
 カウンターキッチンの上に届きます。
 しかも子犬のうちは好奇心が大変旺盛な
 いたずらっ子でなんでも口にしてしま
 う。自然と物は扉や引き出しの中に入れ
 るようになり、おかげで家の中はサッパリというか殺風景
 というか、、、、。



2. わが街が広がった

朝晩それぞれ1時間～1時間半ほど散歩します。
 犬は匂い嗅ぎで道草ばかりしているのでみっちり歩くとい
 うわけではないのですが、それでもgoogleマップで計
 測してみたら、2～4キロは歩いているみたいです。

日常的にそのくらい歩いていると、以前はちょっと
 遠く感じていた1キロ先のスーパーが目
 と鼻の先に感じます。今までの行動範
 囲ってなんて狭かったんでしょう。今で
 は電車の隣駅やその向こうまでが徒歩の
 行動範囲です。半径1.2キロ以内の
 公園や空き地はみんな知り尽くしたように思えます。



3. 新しい交友関係ができ、交流が盛んになった

散歩で毎日同じくらいの時間に同じ公園へ行くと、
 なじみの犬とその飼い主と会話するようになります。
 夕方の散歩でA公園へ行こうと、そういう集まりがで
 きていて、ちょっと大きい公園なので常時10組くら
 いはいます。高台のグラウンドで寒風にさらされなが
 ら、大抵はいろんな犬をなでながら
 ”お宅の犬、可愛い”

”いえ、そんなお宅の犬のほうが”とい
 う会話ですが、同時に町内の犬情
 報、移転情報、お店情報、火事情報、
 さまざまなニュースをここで知ることができます。



そして日曜日の朝の散歩でB公園へ規則正しくい
 くうち、またその新しい集まりにいつの間
 か参加していて、その新しいエリアの周辺情報に詳し
 くなっていき、、、という具合にこうしてどんどん街
 に知り合いが増えていきました。時にはお家を訪問し
 あうこともあります。

ちょっと考えただけで、結構生活変わりました。
 でもよく見ると、人間の子供が生まれてまだ小さかつ
 た頃とおなじですね。家の中では危険なところを隠
 し、よくお散歩し、ママ友作って交流して。犬は家族
 の一員って確かにその通りなのでした。



本紙はパシオン社員の親睦を目的とした社内報です。パシオンをご理解下さる関係者に限定配布しております。

本趣旨にもとるご利用、お取り扱いにご容赦いただきますようお願い致します。

〒221-0052

横浜市神奈川区栄町1-1
 KDX横浜ビル7階

電話 045 (450) 1921
 FAX 045 (450) 1922

ホームページもご覧ください
<http://www.pasion.co.jp>

発行責任者：S・M